



出会い・ふれあい・語り合い みらいよりあい

## 地域の担い手不足解消のための 解決策について話し合いました！

8月19日の土曜日の午前、岩倉市民プラザにて、持続性の高い魅力ある地域づくりのための対話の場「未来寄合 in 岩倉南小学校区」の3回目となる「プラスワン～さらなる一步編」を開催しました。参加者は、市民や事務局スタッフを含め20名でした。

この日は、はじめに事務局から趣旨説明やこれまでの振り返り、他市の事例を紹介したあと、「役員の仕事の見直し・連携」、「デジタル化・IT化」、「待遇や報酬の見直し」の3テーマのテーブルに分かれ、地域の担い手不足の解消策を話し合いました。さらに、全員で意見交換をしたあと、最後に、一人ずつ「気づき」と「私の約束」を発表しました。

### 未来寄合③ in 岩倉南小学校区

### \\ プラスワン // さらなる一步編

#### 1 少人数で創造的対話 「地域の担い手不足を解消するには？」

これまでに課題として挙げられた「役員の仕事の見直し・連携」、「デジタル化・IT化」、「待遇や報酬の見直し」の3つのテーマを設定したテーブルに分かれて、その解決策について、「いつ?」「だれが?」「どのように?」したら良いかを具体的に考えて、発表・提案しました。以下は、各グループが提案した「解決策シート」の内容です。



役員の仕事の 見直し・連携	いつ?	すぐに
	だれが?	今の役員
	どのように?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の見える化、マニュアル化（データ、紙媒体）</li> <li>・それぞれの仕事の分担、スリム化</li> <li>・働いていてもできるやり方</li> <li>・創造性：引継ぎでワクワクする気持ちに（すべきが多すぎると×）</li> <li>・魅力ある入会のお願（入会のメリット、区から手当）</li> <li>・補助金を出す</li> <li>・予算の見える化→シミュレーション</li> </ul>
デジタル化 IT化	いつ?	できることから少しずつ（負担は増えるが耐え忍ぶ）
	だれが?	区役員（相談窓口の設置）
	どのように?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の文書をデータ化して引き継ぐ→区業務の低減</li> <li>・できる人が集まって市民活動団体化（外注化）</li> <li>・業務省力化の仕組みの共有（行政区間）</li> <li>・市によるITアカウント取得のための後押し（メールアドレス、TELなど）</li> <li>・公共施設にフリーWi-Fi設置、簡易Wi-Fiの貸出し</li> </ul>
	阻むものは?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データのバックアップ</li> <li>・データへのアクセス（Wi-Fiの有無）</li> <li>・IT化費用（公式LINE 5000円/月）</li> </ul>
追い風 (リソース)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド利用</li> <li>・有償ボラ（ボランティア）</li> <li>・デジタル化=省力化（メリット）</li> </ul>	



待遇や報酬の見直し

だれが？	行政、区長会
どのように？	<p>課題の提起、共有→改革の方向性を示す→区の理解→実施へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の見える化→どんな仕事をするのか</li> <li>・仕事のスリム化→必要な仕事の精選</li> <li>・仕事の割り振り→区の中で適材適所の人材確保。 できる人ができる範囲でやれることを</li> <li>・待遇・報酬の平等化 →区による違いのないように情報の共有、区の資料、会計の情報公開</li> <li>・区の予算の配分の見直し→必要な報酬、外注化</li> </ul>
阻むものは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の仕事との関わり</li> <li>・区費を払わない</li> </ul>
追い風(リソース)	・区の繰越金の扱い→効果的な運用



## 2 全体トーク (感じたこと、意見)

### ◆役員の仕事の見直し・連携

- ・マニュアルとして年間スケジュールを作成している。可能な限り細かく記録し、引継ぎができるよう意識している。
- ・マニュアルは業務ごとに時系列に作成することで、追加事項への対応が容易になる。
- ・区の中の団体同士の連携も必要である。



### ◆デジタル化・IT化



- ・デジタル化の最初の一步が難しい。
- ・若い世代を巻き込んでいきたい。
- ・デジタル化に興味のある役員と興味のない役員で対応が変わらないようにできると良い。

### ◆待遇・報酬

- ・区の役員へは、区から手当を出すこともひとつである。
- ・区の中では役員はボランティアの方が良いという意見があった。



## 3 チェックアウト

### Awareness

(これまでをふりかえって気づいたこと・発見)

- 校区の課題について話し合う貴重な機会。課題を共有し、解決方法を見出していく過程が大切
- 各地区が同様の課題を抱えている。反面、地区ごとに背景は異なる点が多い
- 役の仕事を見直すのはもちろんだが、役の仕事に対して何らかの魅力を感じるようにさせるのも大事だと気づかされた
- デジタル・IT化の難しさ
- 役員さん(区長等)の仕事の見える化、スリム化が大事ななあ!と思いました。役割分担も など

### Commitment

(私は岩倉南小学校区のために…します!)

- 地域の学校(南小)として地域の方々の力を借りながら、子どもたちが健やかに育っていけるよう、「明るく楽しく元気な学校」をつくっていけるよう努める
- 次世代の担い手となる人材とのコンタクトを続けていく
- 講師を続ける、LINE公式アカウント、HP作成(Google)、スマホ講座
- 区業務省力化のシステム開発の検討から始める
- 学校として協力できることをがんばる
- 自分が協力できることはやります! など

### 今後の予定: 未来寄合 全体フォーラム

2024年 **1月20日(土)** 13:30~  
**アデリア総合体育文化センター**  
 市内5つの小学校区合同の全体フォーラムを開催します。是非ご参加ください♪

岩倉市役所 協働安全課 (須藤・植手)

TEL (0587) 38-5803

FAX (0587) 66-6380

✉ kyoudou@city.iwakura.lg.jp

